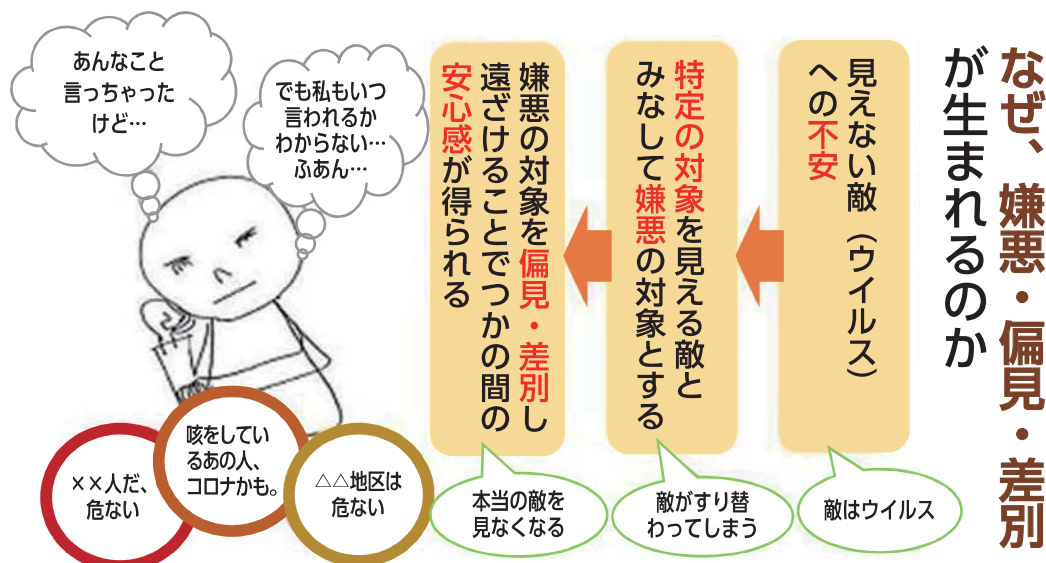


STOP！コロナ差別

新型コロナウイルスのことを正しく理解することで、不安だけでなく、偏見による差別や人権侵害を防げます。敵は「人」ではなく「ウイルス」です。保健所などの公共機関が発信する正確な情報を知りましょう。



※日本赤十字社作成「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」～負のスパイラルを断ち切るために～より

こんなことも差別や人権侵害につながります

「家族に感染者がいるなら、うちの店で買い物をしないでほしい。」

「PCR 検査結果が陰性でも会社のイメージが悪くなるし…退職したら？」

「自宅待機中っていうけど症状ないなら出勤してよ、忙しい時期だから。」

「〇〇ちゃんは快復して登校したけど、しばらく一緒に遊んではだめ。」

区長からのメッセージ

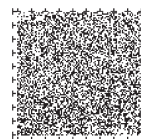


新型コロナウイルスは、いつどこで感染するかわかりません。残念なことに、感染した方や治療に携わる方などへの誹謗中傷や心ない差別などが後を絶ちません。「ちょっと待って」と言いたい。新型コロナウイルスに感染した方は、何も悪くありません。病状が快復しても、偏見や差別に苦しむのは理不尽です。

私たちは、ウイルスと戦っているのだということを忘れないでください。

世田谷区長 保坂展人 区民の皆さん、力を合わせて、感染拡大防止に取り組み、この難局を乗り切りましょう！

【お問い合わせ先】 世田谷区生活文化政策部人権・男女共同参画担当課
電話 03-6304-3453 FAX 03-6304-3710

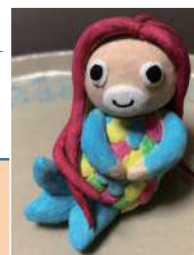


新型コロナウイルス感染症に対して 一人ひとりができること

新型コロナウイルス感染症についていろいろなことがわかってきました。

- ・主な感染経路としては接触感染、飛沫感染（ウイルスが飛ぶのは1-2m以内）である。しかし、密な環境では離れていても感染することがある。
- ・感染力が強いのは発症の2日前から発症早期で、発症から10日たてば、感染力はほとんどなくなる。
- ・無症状や軽症で済む人がいる一方で、重症化する人もいるため、決して軽視できない。

だからこそ、普段から感染対策を行い、
油断と安心をしないことが大切です。



アマビエちゃん

今日からできる

一人ひとりができるコロナウイルス対策3箇条

1. 発症前や無症状の場合は感染しているかわからないため、体調が少しでも悪ければ仕事、食事や遊びには行かない！
2. 無症状で感染しているかもしれないからこそ、3密回避、手洗い、ソーシャルディスタンス、マスクの着用を徹底する！
3. 誰でも感染する可能性はあるので、感染者や感染が発生したと思われる施設などを公表したり、誹謗中傷しない！



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

ご相談は

新型コロナウイルス感染症に関する相談

※最新の情報は、区のホームページをご覧ください。

発熱や咳・痰、全身のだるさなどの症状がある方は、まずは「かかりつけ医」に電話でご相談下さい。

「かかりつけ医」がない、相談する医療機関に迷う等の場合

世田谷区発熱相談センター

☎5432-2910 (平日午前8時30分～午後5時15分)

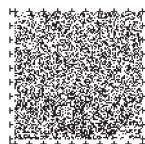
東京都発熱相談センター ☎5320-4592 (24時間対応)
☎5388-1396 (電話での相談が難しい方)

何の症状もないが不安に思う方、その他新型コロナウイルス感染症に関するご相談

世田谷区新型コロナウイルス相談窓口

☎5432-2111 ☎5432-3022 (平日午前8時30分～午後5時15分)

東京都新型コロナコールセンター (日本語、英語、中国語、韓国語)
☎0570-550571 ☎5388-1396 (午前9時～午後10時)



【お問い合わせ先】 世田谷保健所健康企画課

電話 03-5432-2434

FAX 03-5432-3022